やる気発生装置

教室通信 Vol.５０７
Ｈ２７．５．２９
個別指導教室
セカンド・キャンパス
０７５－７１１－０３９９
http://www.second-campus.com/

（中学校）				（高校）				
高野	下鴨	近衛	修学院	北稜	山城	朱雀	鴨沂	堀川
Ⅰ期中間テスト	第１回定期テスト	第１回定期テスト	第１回定期テスト	１学期中間考査	１学期中間考査	１学期中間考査	１学期中間考査	前期中間考査
5/26～	6/25～	5/22	5/27～	5/21～	5/22～	5/25～	5/26～	6/9～
★終了★	あと24日	★終了★	★終了★	★終了★	★終了★	★終了★	4 日目	あと11日

自分の意思で自らを鍛える厳しさ

まだこれからがテスト本番という学校があるものの、だいたい５月の定期テストシーズンを終え、当塾では、連休明け以来、久々にゆったりと席を使って勉強し、先生を独り占めして教えてもらえるという束の間の時期を迎えつつあります。混雑時には本当にご迷惑をおかけしましたが、いつも言っているように、席がびっしりと埋まってみんなが勉強している空間だからこそ生まれるプラスの効果が確かにある。無理やり居残らせて勉強させたことなど一度もないのに、１００％自分の意思で連日教室に集まってきた人たちは、その効果をきっと分かっているし、それだけのものを日々持ち帰っていることだろうと思います。

僕が知っているある塾には「やさしいコース」と「きびしいコース」の２つがあって、塾生はどちらかを選択するそうです。まず、授業ごとに出席チェックや宿題チェックがあり、遅刻・宿題忘れは家に連絡して厳重注意。小テストの結果が悪ければ強制的に居残り勉強、というのが「やさしいコース」。一方、宿題の提出は任意で、やりたかったら自己判断で居残り勉強してもいいよ、というのが「きびしいコース」。えっ逆とちゃうん、と突っ込みたくなりますが、この通りです。そう、強制的にさせられるのではなく、自分で考えて自らを鍛えていくということは、ゆるくも優しくもないんです。実際、そこの塾の生徒さんは、成績上位層ほど「きびしいコース」を選択して、大いに力をつけているらしいです。当塾には「やさしいコース」は有りません。誰がいつ来て何を勉強したかすべて記録してはいますが、強制的に何かをやらせることはない。毎日のように教室に来ていて、うちの塾はほんまに自由なところやなー、と感じている人がいるとしたら、実は厳しさを乗り越える力を持った人だということです。ギリギリで高校に受かったのに入学後大きく成績を伸ばしている人が当塾に結構いるのは、そのあたりに理由があるのではないかナ、とひそかに自負しているところです。

テストを終えたら次なる目標に向けて…、さっそく再び歩み始める皆さんを当塾は応援します。

当面の教室予定

5/29(金)～5/30(土)
１６：００～２２：００
5/31(日)
お休みです m(_ _)m
6/1(月)～6/5(金)
１６：００～２２：００
6/6(土)
１７：００～２２：００
6/7(日)
お休みです m(_ _)m
※変更する場合があります。